

不易と流行

●挨拶・返事 ●言葉遣い ●身だしなみ ●笑顔 ●感謝

文責 三宅 智

●検定試験の波を乗り越えて・・・【感謝の気持ちを伝えよう】

3週連続の検定試験が終わり、学校祭の季節がやってきました。学校行事でクラス一丸になることもとても大切です。学校祭を楽しみ、クラスの団結を深め、高校生活の良い思い出にして欲しいと思います。そんなイベントと並行して、7月の間にそれぞれの検定試験の結果が出ます。その結果について伝えて欲しい人達があります。

・支えてくれている保護者の方々へ

…保護者の方々が一番あなたたちを大切にしています。誰よりも最初に報告しましょう。

・一緒に勉強をしたクラスの仲間へ

…クラスの仲間と頑張りを共有して、次の検定も一緒に頑張りましょう。

・講習をしてくれた教科担の先生へ

…細かく指導してくれた先生へ、必ず報告に行きましょう。

・心配してくれている担任の先生へ

…担任の先生も、皆さんの頑張りを見守ってくれています。

・応援してくれる部活動の仲間や先生へ

…「なかなか部活に顔を出せていないけど、大丈夫かな？」って思っているかもしれません。



合格できた人達は、「合格しました。次も頑張ります」残念ながら落ちてしまった人も「残念だけど、次は頑張ります」と感謝の気持ちを伝えましょう。きちんと伝える事は、合否よりも大切なことです。国際流通科で大切にしていることは、**●挨拶・返事 ●言葉遣い ●身だしなみ ●笑顔 ●感謝**です。「検定試験に合格すること」はみなさんの力をつける上で大切なことですが、それよりも大切なことがあるということを忘れないでください。

●千歳高校は校則が厳しい？ルールはどこの学校も遜色ないハズなのですが

廊下や教室で生徒同士の話を聞くと、「千歳高校の校則は厳しい」と感じている人が一定数いるようです。「他の学校はもっと自由だ」「制服の着方について先生達から指導される」「服装指導が細かい」など、色々な意見があるようですが…果たして本当に千歳高校の校則は厳しいのでしょうか。



基本的にはどこの学校でも、制服の着方についてのルールが存在しています。「高校生らしい服装」「制服の着こなし」「髪型指導」などが生徒指導のルールが存在します。千歳高校が特段厳しいのでは無く、守っている生徒が多いから指導が厳しく感じるという部分もあるのだと思います。「きちんと守っている意識」がある生徒ほど厳しく感じているのではないのでしょうか。

千歳高校の国際流通科では「そのまま（普段）の格好で進路活動ができる」ということを大切にしています。普段から意識して生活できているのでしょうか。商業の学科である国際流通科は「身だしなみ」についても大切にしています。地域の方々から常に見られているという意識を持ちましょう。社会に出ると、服装や身だしなみがしっかりしているのが当たり前になりますよ。

課題研究やインターンシップなど、外部の企業の方々と関わる機会も多くなります。今一度、自分の身だしなみを見直してみましょう。進路実現の際の第一印象にもつながりますよ。

●Global Relations Challenge 2023～海外勤務日本人オンライン講演会～

6月27日（火）5～6時間目に、本校国際教養科と合同で Global Relations Challenge 2023 を実施しました。これは海外で活躍する日本人の方との交流を通じて、国際的視野に立った職業観を育成することを目的としており、今年で2年目の取り組みとなりました。今回は、シンガポールに在住してコンサルティングと貿易業を営む安田哲様に講演していただきました。生徒からは海外で働くということに加え、「時間の使い方」や「人との関わり方」といった部分についての感想が多くありました。国際感覚を身に付けるだけではなく「頑張り方」についてもご教授していただくことができました。進路について幅広く考えるきっかけになって欲しいです。

安田哲様

Vintage Management Pte Ltd, CEO

1985年宮城県生まれ。北海道大学大学院修了後、新卒で NTTDTA に入社。その後、独立し2014年にシンガポール移住。海外の課題を日本の技術やサービスで解決するコンサルティングと貿易業を営む。これまで 450 社以上の海外展開を支援。企業理念は「日本ファンを世界中に増やす」。2019年「日本人として世界に挑む」出版。

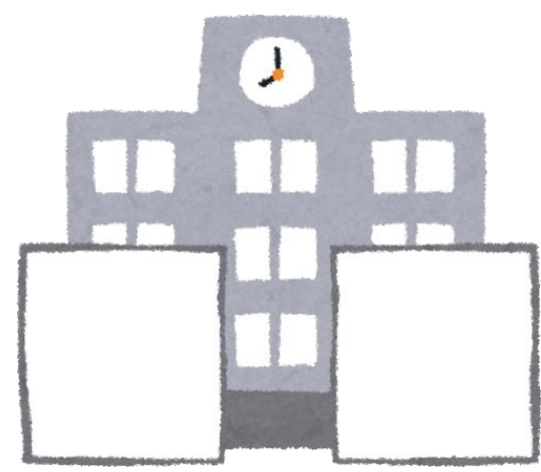
【その他所属】

(独)中小企業基盤整備機構中小企業アドバイザー
(財)自治体国際化協会プロモーションアドバイザー
(大)北海道大学パートナー

※ISA Web ページより引用

●令和4年度卒業生 進路状況分析④【国公立大学・道外私立大学】

例年、多くの生徒が実現しているわけではありませんが、国際流通科の卒業生にも国公立大学の合格者がいます。昨年度の卒業生からは、釧路公立大学への合格者が輩出されました。また、昨年度の特徴として、進路状況分析①でも取り上げましたが、道外の私立大学へ進学した生徒が2名いました。まずは、釧路公立大学への進学を果たした生徒ですが、受験方法としては学校推薦型の公募推薦を利用して合格をしました。小論文や面接対策をしっかりとしたことに加え、日頃から部活動の部長をしていることなど、推薦される生徒としてプラスになる要素を持っていたことが印象的です。また、道外私大へ進学した2名の生徒ですが、1名は千葉商科大学（千葉県）へ指定校推薦で進学を果たしました。こちらも事前提出の小論文がありました。また、もう1名は立命館アジア太平洋大学（大分県）へ進学しました。こちら指定校推薦でしたが、リモートでのプレゼンテーションの課題がありました。「推薦」という名前から「簡単に入学できる」というイメージを持っている人もいますが、それは違います。評定平均をクリアして、書類を準備すれば合格できるものではありません。それぞれの学校に応じて、小論文やプレゼンテーション、面接試験などが課せられていますので、それぞれの大学に応じてきちんと「進学希望先の学校はどのような人材を求めているか」「自分は大学のアドミッションポリシーに合致した生徒か」という部分をアピールする綿密な準備が必要です。



自分の学びを深めるため、自分の活躍の場を広げるため、将来の進路の幅を広げるため、様々な理由があり大学に進学すると思います。実現するためにはそのための具体的な努力が必要です。自分の進路に必要な準備を、早めに実行してくださいね。また、金銭面についても保護者の方々と話し合ってください。「学費」や「一人暮らしの費用」などについて、具体的な試算をしてみましょう。

自分の学びを深めるため、自分の活躍の場を広げるため、将来の進路の幅を広げるため、様々な理由があり大学に進学すると思います。実現するためにはそのための具体的な努力が必要です。自分の進路に必要な準備を、早めに実行してくださいね。また、金銭面についても保護者の方々と話し合ってください。「学費」や「一人暮らしの費用」などについて、具体的な試算をしてみましょう。

過去の国公立大学合格者（国際流通科）

令和4年度	釧路公立大学	1名
令和3年度	小樽商科大学	1名
令和元年度	小樽商科大学	1名
平成30年度	小樽商科大学	2名
平成29年度	小樽商科大学	1名
平成28年度	小樽商科大学	3名
	北海道教育大札幌	1名
平成27年度	はこだて未来大学	1名
	北見工業大学	1名
	釧路公立大学	1名
	青森公立大学	1名
平成26年度	小樽商科大学	4名
	鹿屋体育大学	1名